13. 道民の理解促進と機運醸成

北海道

- ４月26日及び５月22日にセミナー・説明会を開催

５月22日の説明会の様子

14. 国への要望

北海道

- ６月１８日、西村経済産業大臣が、ラピダス社の製造拠点予定地（千歳市美々ワールド）を視察。
- 道・千歳市より、インフラ整備に係る財政支援の強化について要望。

15. 熊本県との連携

北海道

- ８月２日、知事が、道内の産学官関係機関の代表者と半導体関連産業振興の先進地である熊本県を訪問し、熊本県知事と半導体関連産業に関する連携強化に係る協定を締結。

（連携事項）

（１）半導体関連事業に関すること（研究開発や関連産業集積促進、人材育成・確保、インフラ整備、渋滞・交通アクセス、国際交流、教育環境、環境保全、生活サポート、PR）

（２）半導体関連企業の経済交流に関すること

（３）国への要望等の実施に関すること

（４）企業交流から観光交流への拡大に関すること

（５）その他両者が必要と認めること

16. 起工式・起工披露式典

北海道

- ９月１日、千歳市でIIM-1建設工事起工式ならびに起工披露式典を開催。
- 岸田総理のビデオメッセージでは、予算・税制・規制の投資パッケージを創設する、西村経産大臣の挨拶では、ラピダス社が進める次世代半導体について、今後も協力は惜しまない、必要な支援をしっかりと行っていくとの発言あり。

北海道

半導体関連産業の集積促進

次世代半導体製造拠点の本格稼働を見据え、半導体製造・研究・人材育成等が一体となった複合拠点の実現に向け取り組む。

次世代半導体産業集積促進事業

新規 120,990千円

・ビジョンの策定　・道民向けセミナーの開催　・トップセールス
・立地優位性のＰＲ　・製造拠点の本格稼働に向けた調査

２０２５年
パイロットライン稼働

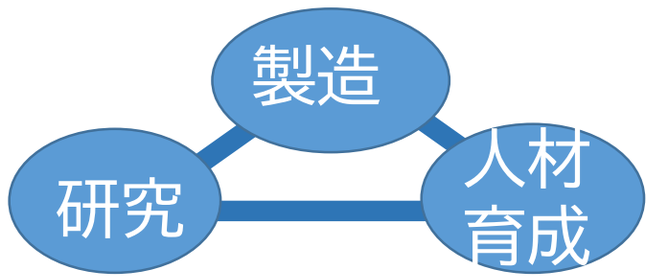
２０２７年
量産製造開始

参考：関連予算　総額　21.6億円

関連産業の集積

・原料・素材メーカー
・製造装置メーカー
・メンテナンス会社
・半導体製造メーカー　等

複合拠点の実現



効果を全道に波及させ、本道経済を活性化

20. 「北海道半導体関連産業振興ビジョン」の策定

北海道

- 半導体の製造、研究、人材育成等が一体となった複合拠点の実現に向け、産学官をはじめ関係者がビジョンを共有し、オール北海道で戦略的に施策を推進。

・半導体関連産業の集積促進
・サプライチェーンの構築
・道内企業の参入促進、取引拡大
・半導体関連産業を持続的に支える人材の育成・確保
・関連技術の研究開発の促進と新事業等の創出

道民の皆様の理解と共感

データセンターパークやゼロカーボン北海道との連動

半導体の製造・研究・人材育成等の複合拠点の実現

本道全体の経済活性化と持続的発展

21. 半導体関連産業の人材育成

北海道

- 北海道内の機関やネットワークを充分に活用。
- 「北海道半導体人材育成等推進協議会(事務局：道経産局)」と連携。

北海道半導体人材育成等推進協議会

主な取組

✓企業が求めるニーズ等の調査

✓企業の採用・PR活動、人材派遣の活用

✓出前講座、実践的インターンシップ、半導体工場見学の実施

✓大学・高専への産業界からの実務家教員の派遣の仕組みの検討

✓道外の教育機関、企業等との連携の検討

など

道独自の取組（予定）

●道立高校(工業高校）やMONOテクとの連携による取組

●研究者間のネットワーク構築

●半導体専門家に対するハイレベルセミナー

●若年層の関心喚起（サイエンスパーク）

など

21. 本道のデジタル関連産業の集積と全道への展開

北海道

- デジタルインフラを成長基盤として、デジタル関連産業の集積を加速し、全道に展開。

デジタルインフラの
面的な整備

幅広い産業への
DXの展開

遠隔医療

スマート農林水産業

出典：Monarch Tractor HP

スマート観光

デジタル人材の
育成・供給

再生可能エネル
ギーの活用

デジタル技術の
社会実装

デジタルの好循環
の全道展開

次世代半導体
産業の集積

国際通信
ケーブルの陸揚げ

北海道データセン
ターパークの推進

自動運転

ドローン

次世代半導体

再エネＤＣ

出典：北海道電力HP

AI・計算基盤

地域産業・地域資源
× デジタル

デジタル・半導体を
支える人材の育成

- デジタルインフラの面的な整備

- デジタル関連産業の一大拠点
- アジアでのデジタル・通信ハブ

- デジタルの好循環の全道展開
- 本道の経済・産業の活性化

- 北海道が日本のDX・GX・
経済安全保障に大きく貢献